



皆さん、大変ご無沙汰しております。にこスマキャンプがスタートして11年目の春を迎えました。これから新しい10年を迎える節目の年が、こんな状況になるとは誰もが想像しませんでした。

皆さんもご存知の通り今春のにこスマキャンプは例年通り参加者とボランティアを受け付け、プログラムや班構成までほぼ固め、事前説明会を開催しキャンプまでカウントダウンが始まっていました。そんな折、世界的なコロナウイルス流行により開催を断念せざるを得ない状況になりました。心通う仲間と集まり、おしゃべりをして食事を一緒にする、こんな何気ない日常がとてもありがたい事なのだと改めて実感しております。

皆さんは、いかがお過ごしですか？ まずはコロナにかからないことが一番です。学校が長期の休みになったり、行きたいところに行けなかったり不自由な毎日をお過ごしかもしれませんが、健康があってこそその楽しみです。特に小児がんを経験したり、まだ治療を受けている方がコロナウイルスに感染した際に、どのような病状になるかはまだ十分な情報が集まっておりません。今後第2波、第3波がやってくる可能性もありますので、私たちは感染予防を意識した「新たなコミュニティ」に生まれ変わる事が求められています。

その第一歩として、「サージカルマスク」の取り扱いを開始しました。世界的なマスク不足の中、にこスマのために材料を提供してくださった方に心から感謝いたします。私たちはこのマスクを今がんと闘っている子どもたちにも届けて応援します。また、今年の夏キャンプにおいては密を避けることはできず、オンラインでの交流会となります。

リモートワーク、Zoom飲み会…このコロナ流行を機に今まで聞いたことのない言葉がたくさん生まれました。にこスマでも、新しい合言葉をみんなで作りましょう。そして、明日からの元気をゲットしましょう。

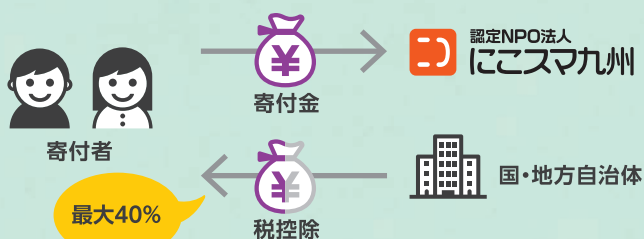
にこスマ九州理事／大園 秀一（久留米大学 小児科）

## ◎「認定NPO法人 にこスマ九州」への寄付金等税制優遇について

「認定NPO法人」とは、NPO法人の中でも法令違反がなく、運営組織等が適正であり、一定の要件を満たす公益性の高い法人として、所轄庁より認定されるものです。「にこスマ九州」は、2016年に福岡市より認定NPO法人として認定されました。これにより「にこスマ九州」へご寄付いただいた場合、寄付金控除等の税制優遇措置を受けることができます。詳しくは所轄税務署にお問い合わせください。

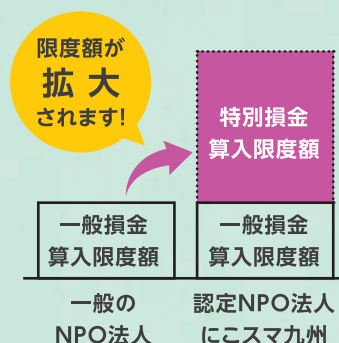
### 個人からのご寄付の場合

各年において支出した認定NPO法人に対する寄付金で、その寄付額が2,000円を越える場合には、確定申告をすることで、所得控除（寄付金控除）または税額控除（寄付金特別控除）のいずれかが選択出来ます。



### 法人からのご寄付の場合

法人税の算定において、認定NPO法人等に対する寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金と同様に扱われ、一般の寄付金とは別枠で寄付金の額の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入されます。



## ●活動報告 にこトーク開催!

2019年12月7日ににこトークを行いました。

にこトークは年に2回、17歳以上の小児がん経験者やAYA世代(15～39歳)のがん経験者の茶話会として開催しています。

今回は人数が少なかったものの初めての参加してくれた方もいました。最初は少し緊張感もありましたが、カードゲームを交えた自己紹介ゲームで和み、ゆっくりと話をすることができました。10代の参加者からの、仕事の選び方やどのように過ごしているかという質問に先輩経験者が誠実に答えてくれていた姿は、これまで10年にコスマキャンプなどを通じて成長を感じることができました。人数が少なかったこともあり、病気の話というよりは日常会話のような話が多く、気張らずにコスマらしい雰囲気だったと思います。

今後はもう少し参加者が増え、いろんな話ができればうれしいです。

《事務局／井本 圭祐》



## ●活動報告 家族の集い

第7回目となる「家族の集い」を、2019年11月3日にざうおBBQガーデンで行いました。例年5月に予定していましたが今年は大雨のため延期になり、初めて秋に開催する形となりました。今回は6家族、計30名のご家族にご参加いただきました。

まずは家族紹介からスタート。ご家族で参加しているため開始時から子ども達もリラックスした様子で笑顔が見られました。その後はお待ちかねのBBQ。デザートには焼きマシュマロを用意して、どちらもおいしかったと大好評でした。今回は4つのレクリエーション「観光地ビンゴ」「以心伝心」「ジェスチャーゲーム」「ビーチフラッグ」を、家族対抗戦で行いました。どのレクリエーションも家族で話し合って回答を決めていただき、皆さん真剣に、そして笑いありで楽しく過ごすことができました。

休憩時間には子ども達はきょうだいと海を楽しみ、お母さま方は小児がん経験者のご両親という同じ立場から、お子さんを心配する気持ちを共有されていました。今後も「家族の集い」が家族で過ごす楽しい思い出となり、また同じ経験をした仲間との交流の場としてもあり続けられるようにサポートしていきたいと思います。

《運営スタッフ／今戸 江梨》





## 事務局紹介



※4ページに、村上さんの作品も掲載しています。

私は約3年前高校1年生の時、学校の検査で肺に異常があると言われ、病院で検査をしたら肺がんと診断されました。治療する為に強い薬を服用し、何度も吐き気に襲われました。そのせいで運動不足になり、我慢だった体力も今では階段を登るだけで息切れする程落ちてしまいました。入院中体調がいい時は同じ病室の子たちとテレビゲームをしたり、夜寝る前にカードゲームをして1日を過ごしていました。退院後、治療の影響を受けず今まで見学していた体育も参加するようになり通院日以外の日は毎日学校に行けるようになりました。高校3年生になり就職活動の時期が来ると友達はどんどん進路が決まっていき、自分だけ決まらない状態になりました。学校の就職相談だけではなく、ハローワークの相談員さんとも話をする中で紹介されたのが「にこスマ九州」でした。にこスマ九州の活動は私と同じような経験者が集まり、沢山のイベントを行い楽しく過ごせる場所と聞きました。仕事内容はパソコンを使った事務作業がメインなので私にもできるんじゃないかと思いました。またイラストレーターも欲しいと言われていたので、造形科の高校に通っていた私はイラスト漫画の勉強したり、入院中暇な時は簡単な絵を描いていたりしたので絵には自信がありました。そのような経験を活かしながら事務局として頑張っています。

コロナウイルス感染拡大を受けて非常事態宣言が出されたことで、にこスマ九州のイベントは中止が続いています。これから少しずつイベントが再開できると思いますが、はじめてのことなのでドキドキしています。子ども達と一緒に楽しい思い出を作れるように頑張りますので、これからよろしくお願いいたします。 《事務局／村上 愛璃》

## ご寄付・ご入会のお願い

にこスマ九州は、皆様からのご支援によって支えられています。継続的に小児がん経験者のサポートを行っていくため、会員を募集しています。合わせて賛同し、ご寄付いただける方もお待ちしております。また、にこスマ九州は2016年6月、福岡市の認定を受けた「認定NPO法人」となりました。そのため、にこスマ九州へご寄付いただいた方は、寄付金控除等の税制優遇措置を受けることができます。今後とも温かいご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※にこスマ九州の各会員の更新月は10月となっております。会員の皆様はお手数ですが、更新のため年会費の振り込みをお願いいたします。

### サポート会員

《個人》3,000円／1口 《企業・団体》10,000円／1口

### ご寄付

いつでも、額の多寡にかかわらず受け付けています。

### ●年会費お振込口座

◎ゆうちょ銀行 口座番号 01770-7-126398  
口座名 NPO法人にこスマ九州  
※郵便局払込取扱票の通信欄に「ご住所、お名前、お電話番号」をご記入ください。

### ●寄付金お振込口座 ※寄付金お振込の方は、お手数ですが事前に事務局までご連絡をお願いいたします。

◎ゆうちょ銀行 店番179 当座0126398 口座名 NPO法人にこスマ九州  
◎西日本シティ銀行 本店営業部 普通2566666  
口座名 NPO法人にこスマ九州 トクヒ) ニコススマキュウシュウ

郵便振替、銀行口座への入金に加えWEBページからクレジットカードでのご寄付・年会費の入金が可能になりました。  
詳細はWEBページ(<http://nicosuma.net>)をご覧ください。

Thanks!



子どもたちより  
お礼のことば

いつも寄付していただきありがとうございます。  
私にとって、にこスマは気持ちを共有できる、とても良い場所です。(H.K)

にこスマは、私にとって、病気に悩んでいるのは私だけじゃないのだと感じさせてくれる場所です。寄付ありがとうございます。(H.T)



## にこスマ コラム

私は、小学3年生の時に九州がんセンターに入院しました。入院当時はなぜ入院しているのか、どんな薬を使っているのかあまり気にしませんでした。なので病名も最近まで知りませんでした。退院後は病気のことなど忘れ、中学3年間と高校3年間はバレーボールをし、キャプテンをしました。昨年、院内学級の先生に8年ぶりに会い、また同じ時期に入院していた友達誘われ、にこスマキャンプ2019.春に参加しました。夏キャンプからは運営スタッフになり、大変なこともたくさんありましたが、仲間がまた増えたことがとても嬉しかったです。

小児がん経験者の先輩として、病気の話などは覚えていないこともあり、あまり話せることはあまりありませんが一緒に遊んだり体を動かす方で頑張っていきたいと思います。

《運営スタッフ／吉村 昭紀》

## お知らせ

### ●『レモネードスタンド in ふくおか』／●『リレー・フォー・ライフ・ジャパン2020福岡』

毎年参加しています上記2つのイベントは新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

### 『にこスマチャリティーカレンダー 2021』

## 作品募集!!

毎年恒例の『にこスマ九州 チャリティーカレンダー』は11月に完成する予定です。皆様の温かいご寄付をお願いします。これに合わせて病気のお子さんの絵画や書道等の作品を募集します。詳しくは後日ホームページ、Facebookに掲載します。



2020年A4版▶

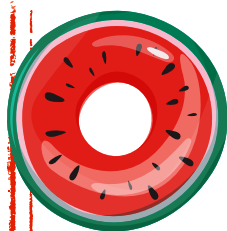


村上 愛璃さんの作品

## 編集後記

今回のたより、ボリューム少ないと思いませんか？春のキャンプもありませんでした、今後の予定のお知らせ欄に書けることがないんです。こんなの初めて…。予定が立たない、いつコロナの影響が落ち着くかわからない。世の中の人みんな先行きの見えない何とも言えない気持ちを抱えていることと思います。心理学の理論に欲求5段階説というのがあって、一番は生理的欲求（ご飯を食べたりトイレに行ったり、眠ったり）、その次が安心・安全の欲求で、その次は社会的欲求で人とつながること。こう考えると全然欲求が満たされない状況、だからみんなストレス溜まるんですよね。ストレスって知らず知らずに溜まるもの。皆さん、どうしていますか？…叫ぶ？そう言えば、いつかのキャンプの時に大声がどれだけ出るのか競争しましたよね。あの時数値が高く出ていたのは「おかーさん、だいすき〜」、何人もの子どもたちが選んだ言葉でした。なんかほっこり。では、次のたよりも楽しみに。

《代表理事／白石 恵子》



認定NPO法人  
**にこスマ九州**

〒815-0032 福岡市南区塩原4-3-6 Mパレス大橋101

[TEL] 092-553-6408 [FAX] 092-981-6980 [Mail] info@nicosuma.net

[URL] <http://nicosuma.net> [Facebook] <http://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>

